

令和3年4月30日

第97回 開校記念日を迎えて

県立三木高等学校長 高橋 信之

5月1日は、三木高校の第97回開校記念日です。

本校は、大正13年に三木町立実科高等女学校として創設されました。その年の5月1日に開校式を挙行したことから、5月1日を開校記念日としています。

その後、昭和3年に三木町立高等女学校に組織変更、さらに昭和5年、県立に移管され県立三木高等女学校を経て、昭和23年に新制高等学校として県立三木高等学校となり現在に至ります。

本年度、創立97年目を迎える地域の伝統校です。創立以来「自主・協同・創造」の校訓のもと、大正、昭和、平成、令和と歴史を刻み続けてきました。

開校記念日には、本校の歴史と伝統を振り返るとともに、三木高生としての誇りと自覚を持って、授業や学校行事、部活動に全力で取り組み、三木高校の歴史に新たな1ページを加えましょう。

【沿革】

1924	大正13年	三木町立実科高等女学校として認可
1927	昭和2年	上の丸新築落成
1930	昭和5年	兵庫県立三木高等女学校と改称
1948	昭和23年	兵庫県立三木高等学校と改称
1952	昭和27年	新運動場及び特別教室増築工事竣工式挙行。校旗制定
1966	昭和41年	現在の地（加佐）に新校舎竣工、移転
1967	昭和42年	体育館竣工、スタンド竣工
1968	昭和43年	特別教室棟全館竣工。テニスコート完成。プール竣工
1970	昭和45年	図書館竣工、釜城館竣工
1986	昭和61年	普通科英語コース（1学級）設置
1993	平成5年	オーストラリア・ワナルー高校と姉妹校提携
1995	平成7年	家政科廃止
2002	平成14年	第74回選抜全国高校野球大会出場
2003	平成15年	英語コースを国際コミュニケーション（MIC）コースに改称
2004	平成16年	文部科学省スーパーイングリッシュランゲージハイスクール
2016	平成28年	普通科国際コミュニケーションコースを国際総合科に改編
2018	平成30年	兵庫県ひょうごスーパーハイスクール指定 フランス・クロミエ高校との国際交流を開始